

企業経営発展チーム型支援

従業員がやりがいをもって働き、成長できる職場にしたい



経営の数値管理を徹底したい

経営を任せられる人材を育成したい

趣旨

企業経営を目指す農業経営体に対して、経営コンサルタント等の専門家が中心となり、企業経営を行うための人材育成（人事制度）や予算実績管理等のしくみを導入・運用するためのコンサルティングを実施します。

対象者

- ◆ 更なる発展に向けて、マネジメントの強化が必要と感じている農業経営体
- ◆ 将来、経営の中核を担ってほしい従業員がいる農業経営体

支援内容 具体的な支援事例は裏面を参照ください！

- ◆ 人材育成（人事制度）の導入・運用
組織づくりの柱となる人事制度（等級制度/評価制度/報酬制度等）の導入や改善
- ◆ 予算実績管理の導入・運用
各種経営計画や財務等の経営数値を組織内で共有し、経営管理を行う仕組みづくり
- ◆ その他
企業経営へ発展するために必要なマネジメントの導入・運用支援

支援体制

経営コンサルタント等の支援専門家が中心となり支援（支援時には広島県職員も同行）

支援期間 ※対象経営体様の農閑期等に合わせて支援時期・回数を調整できます。

令和7年5月～令和8年3月（月に1～2回程度、計12回程度支援）

申込方法

申込期限までに下記の問合せ先まで申込書（別紙1様式第1～3号）を提出してください。
なお、申込書の様式は県のHPからダウンロードできます。

申込期限
令和7年4月30日（水）

【問合せ先】

広島県 農林水産局 農業経営課 経営支援グループ
TEL 082-513-3594 E-mail noukei@pref.hiroshima.lg.jp

申込→審査→支援経営体決定

申込書をもとに審査を実施。支援対象の決定後に開始。

STEP

1

課題分析・支援方針決定

財務諸表分析、経営者へのヒアリング等により課題設定
(必要に応じて従業員ヒアリングを実施)

STEP

2

課題解決支援

人材育成及び予算実績管理の仕組みづくり等の支援を実施

～ 支 援 事 例 ～

人材育成に係る取組

■ 支援内容の例

- ◇ 組織内で経営理念、ビジョン等を共有
- ◇ 組織内役割分担の整理
(従業員ヒアリングによる現状把握含む)
- ◇ スキルマップ作成
- ◇ 従業員面談の仕組みづくり・運用
- ◇ 実態に即した社員の育成計画作成
- ◇ 等級制度/評価制度/報酬制度の整備
- ◇ 事業拡大を見据えた未来の組織図作成と
人材育成の仕組みづくり

■ 支援を受けた経営者等の声

人事制度を導入した結果、従業員から自身の
役割が認識できたことで、高い意識をもって
仕事に取り組めるとの意見が聞かれた！

経営指針書を作成して組織内で発表会を実施
したことで、組織に一体感が生まれた！

定期的な従業員面談の仕組みが導入でき、
積極的にコミュニケーションがとれるように
なった！

予算実績管理に係る取組

■ 支援内容の例

- ◇ 経営理念/行動指針/中期計画/組織図等の作成
- ◇ 経営分析(財務/組織/生産/販売等)
- ◇ 実行計画の作成
- ◇ 予算作成
- ◇ 生産・労務管理データの活用
- ◇ 予算実績管理の仕組みづくり・運用
- ◇ 部門別/品目別(月次)収支管理
- ◇ キャッシュフロー管理
- ◇ 作業のマニュアル化

■ 支援を受けた経営者等の声

目標や業務が明確になり、従業員が経営管理を
担う体制が整備できた！

経営分析により、生産管理の課題が明確になり、
作業データを使いながら改善に取り組んで
います！

年間の予算計画を作成し、月次の予算実績管理を
徹底したことで、感覚ではなく、数字(根拠)に
基づいた経営判断が可能となった！

支援における留意事項

- ✓ 経営の実情を把握するため、従業員の方にヒアリングを実施することがあります。
- ✓ 当支援で受けたアドバイスを参考に、積極的な経営改善への取り組みをお願いいたします。
- ✓ 支援は現地とオンラインを組み合わせて行う予定です。オンライン会議システム(Zoom等)が
使用できる環境整備をお願いします。
- ✓ 支援専門家の謝金・旅費等は広島県が負担します。その他費用(支援を受ける方の旅費等)が
発生した場合には、ご負担いただきます。